

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	アイビーキッズ船橋市役所前		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 4日 ～ 2026年 1月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39人	(回答者数) 25人
○従業者評価実施期間	2025年 1月 21日 ～ 2026年 2月 1日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別ニーズに応じた質の高い直接支援と構造化・清潔さの行き届いた環境構成	自立課題スペースと運動スペースを明確に分ける構造化や、毎日の清掃徹底により、清潔で集中しやすい療育環境を確保しています。 お子様一人ひとりの特性やニーズを客観的にアセスメント・分析し、個別支援計画に基づいた適切な直接支援を提供しています。 保護者様のご意見（口元を見せて発音を分かりやすくするなど）を日々の支援の中で柔軟に取り入れ、意向に沿った丁寧な関わりを行っています。	お子様の成長段階や変化に合わせた支援アプローチを継続し、専門性と質のさらなる向上を目指します。
2	丁寧な計画説明・面談と個別相談による保護者様への共感的サポート	児童発達支援計画の丁寧な説明・同意確認や、定期的な面談・共通理解の形成を通じ、保護者様に寄り添った共感的な相談支援を行っています。 就学に関する説明会等を開催し、次へのステップに向けた情報提供・アドバイスを実施してご好評をいただいています。	子育ての悩みや疑問に対し、丁寧かつ迅速に対応できる相談体制を継続・強化してまいります。
3	朝終礼を通じた日々の情報共有と各種マニュアル等に基づく安全配慮	支援終了後の終礼等でその日のお子様の様子や気づきを欠かさず共有し、チームで振り返りを行っています。 各種マニュアル（事故防止・感染症・緊急時等）の策定、安全点検やヒヤリハット共有を実施し、未然防止に努めています。	朝終礼での情報交換の精度や時間配分を再精査し、より一貫性のある支援内容へと繋げてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	避難訓練の実施および安全確保計画に関する保護者様への周知徹底	年2回の避難訓練や安全点検等を実施しているものの、短時間利用や通所日の都合により訓練内容や安全計画の周知が十分に行き届いていない場面が見られました。	避難訓練の実施時期や内容について、あらかじめ掲示物やアプリ・通信等でお知らせする周知方法を確立します。 突然の変化や大きな音が苦手なお子様にも配慮し、個々の特性に応じた声かけや段階的な誘導を行いながら安全に訓練を実施いたします。
2	家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）および保護者同士・きょうだい交流の機会不足	勉強会や説明会の実施案内が一部の保護者様に十分伝わっていない場面や、ペアレント・トレーニング、保護者会・きょうだいイベント等の開催機会が限られていました。	全保護者様へもれなく届く案内・周知方法を徹底し、ペアレント・トレーニングや個別相談の機会を順次拡充してまいります。 保護者様が気軽に意見交換できる座談会や、ご兄弟姉妹も参加できるイベント等の企画・実施を前向きに検討いたします。
3	広報・情報発信（通信・SNS等）の充実および地域連携の強化	毎月の予定表等の配布にとどまっており、事業所の活動概要や自己評価結果などの定期的な外部・保護者向け情報発信が不足気味でした。	施設の透明性と信頼関係を高めるため、情報発信の方法（通信の拡充やSNS活用など）について検討を進めます。 お子様の安全を守りながら、地域施設や外部機関との連携を強化し、支援の質の向上を図ります。